

平成30年度

アンケート調査(いじめ・自殺)結果報告

平成31年2月

福島県立郡山支援学校
いじめ防止対策委員会

[アンケートの質問内容]

自分(じぶん)のことについて、当(あ)てはまるものすべてに○(まる)をつけてください。	
自殺防止に関わる調査	(1) 気(き)になることや悩(なや)んでいることについて
	1 学校(がっこう)や友達(ともだち)のことで、気(き)になることや悩(なや)んでいることがある。
	2 家族(かぞく)や家庭(かてい)のことで、気(き)になることや悩(なや)んでいることがある。
	3 その他(た)のことで、気(き)になることや悩(なや)んでいることがある。
	4 学校(がっこう)に行(い)きたくないと思(おも)う。
	5 いつも悲(かな)しい、苦(くる)しい気持(きも)ちになる。
いじめ防止に関わる調査	(2) 友人(ゆうじん)関係(かんけい)について(今(いま)の学年(がくねん)になってからのことで考(かんが)えてください。)
	1 冷(ひ)やかし、からかい、悪口(わるくち)を言(い)われた。
	2 仲間(なかま)はずれにされたり無視(むし)されたりした。
	3 叩(たた)かれたり、ぶつかられたり、蹴(け)られたりした。
	4 お金(かね)や物(もの)をとられたり、おごらされたりした。
	5 物(もの)を隠(かく)されたり、乱暴(らんぼう)に扱(あつ)われたり、壊(こわ)されたりした。
	6 嫌(いや)なこと、危険(きけん)なこと、恥(はずかしい)ことをさせられた。
	7 メールやSNS(エスエヌエス)に、嫌(いや)なことを書(か)かれたり画像(がぞう)をのせられたりした。
8 そのほか、友人(ゆうじん)関係(かんけい)のことで困(こま)っている。	

回答者数は、児童のみの回答、保護者のみの回答、児童と保護者両者の回答のいずれも回答数1として集計している。

小学部	(1)-1	(1)-2	(1)-3	(1)-4	(1)-5	(2)-1	(2)-2	(2)-3	(2)-4	(2)-5	(2)-6	(2)-7	(2)-8					回答者数	在籍数	回収率	前年度回収率
1年		1	2															6	6	100%	78%
2年	1			1		2	2	1										11	11	100%	57%
3年																		9	9	100%	73%
4年	1		1															16	16	100%	75%
5年																		16	16	100%	74%
6年		1	1			1												18	18	100%	87%
計	2	2	4	1	0	3	2	1	0	0	0	0	0					76	76	100%	75%

回答の概要	<p>【自殺防止に関する調査について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友達との関係, 家庭生活, 学校・家庭以外でのこと, 苦手な教科等が主な要因。 <p>【いじめ防止に関する調査について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめとして認知されるものはなかった。
-------	--

回答者数は、生徒のみの回答、保護者のみの回答、生徒と保護者両者の回答のいずれも回答数1として集計している。

中学部	(1)-1	(1)-2	(1)-3	(1)-4	(1)-5	(2)-1	(2)-2	(2)-3	(2)-4	(2)-5	(2)-6	(2)-7	(2)-8					回答者数	在籍数	回収率	前年度回収率
1年	1	1					1				1		1					15	15	100%	69%
2年	3	1	1	3	2		2						2					15	15	100%	73%
3年			1															13	13	100%	95%
計	4	2	2	3	2	0	3	0	0	0	1	0	3					43	43	100%	80%

回答の概要	<p>【自殺防止に関する調査について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族との関係, 苦手な教科, 朝起きるのがつらい, 自宅を離れるのがつらい, コミュニケーションが苦手, 進路等が主な要因。 <p>【いじめ防止に関する調査について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめとして認知されるものはなかった。
-------	---

回答者数は、生徒のみの回答、保護者のみの回答、生徒と保護者両者の回答のいずれも回答数1として集計している。

高等部	(1)-1	(1)-2	(1)-3	(1)-4	(1)-5	(2)-1	(2)-2	(2)-3	(2)-4	(2)-5	(2)-6	(2)-7	(2)-8					回答者数	在籍数	回収率	前年度回収率
1年	2	1		1	1			1			1							18	18	100%	93%
2年	3	1	2	1	1	2												12	12	100%	81%
3年		1	1															16	16	100%	73%
計	5	3	3	2	2	2	0	1	0	0	1	0	0					46	46	100%	81%

回答の概要	<p>【自殺防止に関する調査について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友達との関係, 家族との関係, 教師が心配性, 自宅を離れるのがつらい, 学校・家庭以外でのこと等が主な要因。 <p>【いじめ防止に関する調査について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめとして認知されるものはなかった。
-------	--

《まとめ》

友達との関係について、「気になること・悩んでいること」を挙げる児童生徒は数名いたが、いじめとして認知されるケースはなかった。児童生徒一人一人の見方、考え方などには違いがあり、その違いを認め合うこと、一人一人が大切にされなければならないことを学んでいく成長の過程にある。今回、「気になること・悩んでいること」がある、と回答した児童生徒は、それぞれが学級担任等と相談し、適切な支援のもと、自分で対応することができるようになってきた。そのほかの件についても、学級担任が児童生徒と学級や個別での話し合いを行ったり、学部の教員間で共通理解を図り対応を行ったりして、改善が見られている。今後も学校は丁寧に児童生徒理解を進め、早期発見に努めるとともに、学級担任と保護者の間で連絡や相談を密に行い、小さな変化を見逃さず、問題が小さなうちに解決できるよう配慮していきたい。